

R&D 懇話会(第 160 回)

脱レアメタル合成触媒反応の最先端

主催 公益社団法人日本化学会産学交流委員会

日 時：平成 24 年 7 月 6 日（金）17:00-

会 場：化学会館（東京都千代田区神田駿河台 1-5）

話題提供 - 脱レアメタル合成触媒反応の最先端（17:00-18:30）

[企画趣旨] 近年の産出国によるレアメタルの統制や環境問題の世界的潮流に対し、有機合成分野に関しても「脱レアメタル、環境順応性」が大きな課題となる可能性がある。そこで、今回の R&D 懇話会では「脱レアメタル合成触媒反応の最先端」をテーマに、有機合成において用いる非レアメタル触媒反応に着目して現状の到達点、課題、トピックなどを提供したい。低分子合成、高分子合成それぞれに重点をおいた講演を予定している。

17:00-17:45 ヨウ素のパワー - メタルフリー合成反応の最先端 -

我々は30年程前からヨウ素反応剤を毒性の大きい重金属酸化剤の代替として有機合成や天然物合成に応用してきた。本講演では、我々が開発した脱レアメタルクロスカップリングとヨウ素触媒反応について、その発見と展開について紹介する。

（立命館大学薬学部）北 泰行

17:45-18:30 有機触媒で制御するリビングラジカル重合-機能性高分子材料のメタルフリー合成法として-
リビングラジカル重合は高付加価値高分子を創製する有用な精密重合法である。我々は、最近、有機触媒を用いたリビングラジカル重合を開発し、各種の機能性モノマーに適用している。この重合は、新しい反応機構に基づく。触媒は市販の汎用化合物であり、低毒性、安価、取り扱いが容易といった特色を有し、重合は簡便である。本講では、この重合法を解説し、有機触媒の活性や長所、実用への課題等について、紹介する。

（京都大学）後藤 淳

意見交換会 - 講師・R&D 懇話会会員・懇話会企画委員との自由討論（18:30-20:00）

講師・参加者による懇親会。意見交換を行いながら幅広い交流を行っていただきます。

■参加費

申込区分	金額
R&D 懇話会会員	5,000 円
一般	7,000 円

■申込方法

電子メールでお申し込み下さい。お申込みの際、以下の内容を併せてご明記下さい。
メールタイトルに「7/6 R&D 懇話会 参加希望」と題記し、①氏名②勤務先③職名
④勤務先住所⑤電話番号⑥FAX 番号⑦E-mail を明記下さい。